

マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖（動画版）」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>

マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■6／30(日) 石狩浜に海賊船！

今年で3年目となる「いしかり浜サンドパーク2013」が石狩浜海水浴場で開かれました。昨年の砂像コンテストの優勝・準優勝者の佐田兄弟が高さ約1.8mの大砂像を制作。石狩浜に宝をいっぱい積んだ海賊船が現れました。細部にもさまざまな工夫を凝らし、たるから流れ出る酒や、金貨や金塊がちりばめられた様子は、多くの来場者の興味を引きました。

Voice

つくればつくるほど奥が深いのが砂像の世界。アイデアは無限大です。皆さんもぜひ砂像作りにチャレンジしてみてください。(左から佐田克裕さん、裕之さん)



■6／30(日) 大津波を想定した避難訓練

浜益区柏木地区で大津波を想定した避難訓練が行われ、避難場所であるスキー場跡地には、関係者を含め約100人の参加者が集まりました。大津波を知らせる独特なサイレンの音が緊張感を漂わせる中で、人数確認を行ったり、炊き出しの時に使う釜、仮設トイレなどの災害時の備品の確認などが行われました。

Voice

今日、お父さんはお仕事で来てないの。だから、次のときには僕が引っ張って来るんだ。(笹湊翔くん)



■7／1(月) タニシ学習

日差しが強く、日影が恋しく思える天候の中、浜益小学校の児童たちがカナダ・キャンベルリバーからの留学生ダニエル・ヘンリーさんとともにタニシ学習に参加しました。タニシ学習とは、春に田植えを行った田んぼでタニシを観察すること。ドジョウやカエル、アメンボなどのさまざまな生きものに触れながら、水質調査も行いました。

Voice

僕が生まれ育ったカナダでは、こんな「田んぼ」は見たことがないです。だけど、似た生きものはいましたよ。カエルとか、アメンボとか。(留学生 ダニエル・ヘンリーさん)



■7／2(火) 人権教室

花川南中学校で初めての人権教室が開催されました。人として生きるために何が大事かを、生徒たちに考えてもらいたいという先生たちの思いから開かれた同教室。弁護士で札幌人権擁護委員協議会会長でもある高橋剛氏が「考えよう人のこころの痛みを」をテーマに講話をしました。生徒たちは、高橋氏の具体的な事例を交えた生命の尊さについての話に、身近な問題として真剣に耳を傾けていました。

Voice

「相手の気持ちを考えることが自分や他の人の人権を守ることにつながる」という講話を生徒たちが真剣に聞き入る姿を見て、安堵の思いで校門を後にしました。

(札幌人権擁護委員協議会石狩部会会長 高田良次さん)





まちの話題



■6/14(金) おもちゃフォーラムinいしかり

NPO法人北海道子育て支援ワーカーズの「ぽけっとママ」がアートウォームで、小さなお子さんを対象としたイベントを今年も開催しました。色鮮やかな積み木や、カブラと呼ばれる木のおもちゃなどがたくさん用意されたほか、写真のようなハイハイ競争やわらべうた遊び、手形づくりなども実施。平日ながら参加者は昨年よりも増え、子どもたちはもちろん、親同士の新たな交流も生まれたようです。

Voice

このイベントをきっかけに親子でおもちゃに触れる機会を作ってほしいですね。アートウォームには「木の砂場」がありますので、気軽に遊びに来てください。
(ぽけっとママ代表 宮田あゆみさん)



■6/18(火) 厚田海浜プールをきれいに

厚田小・中学校合同地域清掃が厚田海浜プール内で行われ、両校の児童・生徒や地域のボランティア団体などが協力して、180kgのごみを拾いました。参加者は「きれいな海浜プールにたくさん的人が訪れ、ひと夏の楽しい思い出を作ってほしい」と思いを込めながら、共にいい汗を流しました。

Voice

いつも自分たちを支えてくれる地域の方に感謝しながら、海浜プールをきれいにしました。小学生とも交流できて良かったです。これからもボランティア活動に積極的に参加していきたいと思います。(厚田中学校3年 生徒会長 粟谷健吾さん)



■6/28(金)~7/5(金) キャンベルリバー訪問

ともにサケで栄えた歴史を持つことが縁で姉妹都市となったカナダ・キャンベルリバー。このたび、姉妹都市提携30周年を迎え、市民訪問団20人がキャンベルリバーを訪問しました。マリタイムヘリテージセンターで行われた記念式典には、90人以上の関係者が集まり、盛大にお祝いし、キャンベルリバーの市長ウォルター・ジェイクウェー氏からは、今後も石狩市との交流を継続していきたいとあいさつがありました。

Voice

キャンベルリバーの方に温かく迎えていただき、このような交流が30年も続いているのは、とても素晴らしいことだと感じました。孫が高校生になったら、留学・ホームステイさせたいと思いました。(市民訪問団 阿部薰さん)



■6/29(土) はまなすフェスティバル開催!

「石狩浜の魅力を多くの人に伝えたい」と、市民有志からなる実行委員会が初めて開催したイベント。「自然」「食」「遊」「学」をテーマに、ハマナスの活用や保全に関するセミナーを企画したほか、ハマナスの植樹やフットパスツアーなどを行ったり、ハマナスや石狩産食材を用いた飲食コーナー、クラフトコーナーも用意するなど、ハマナス香る石狩浜で約350人の来場者を楽しませました。

Voice

海辺の素材を使ったクラフトコーナーのスタッフをしました。子どもたちのオリジナル作品の素晴らしさと笑顔にとても感動した楽しい1日でした。(北條静香さん)

